

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	緒方 大聡
2. 研究課題名	難治性肺 <i>Mycobacterium avium</i> complex症に対するアミカシンリポソーム吸入懸濁液の実用性に関するレジストリ研究
3. 研究の概要	<p>肺非結核性抗酸菌症は、近年世界的に増加している慢性の感染症です。原因菌のほとんどは<i>Mycobacterium avium</i> complex (MAC)と呼ばれる細菌群に属し、特に肺MAC症と呼ばれます。肺MAC症の治療は、複数の抗生物質を服用する方法が一般的ですが、奏効率は芳しくなく、副作用を伴う可能性も低くありません。こうした状況の中、2021年夏季に新たな治療薬、アミカシンリポソーム吸入懸濁液が我が国において保険診療で処方可能となることが決まりました。</p> <p>本研究では、肺MAC症に対して同薬剤を処方された症例を対象に、治療効果や予後、合併症などを明らかにするために後ろ向き調査を行います。</p> <p>名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に公開されることはありません。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担(検査や面談など)が生じることはありません。</p>
(個人情報利用の目的)	<p>研究期間(データ収集期間) 2021年8月1日から2026年7月31日</p>
4. 使用する診療情報	<p>診療情報内容:年齢、病歴、検査結果など患者属性データ 対象診療期間 2021年8月1日から2026年7月31日</p>
5. 使用する検体	本研究のために新たに使用する検体はございません。
6. 病名	難治性肺MAC症

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
 管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話:092-565-5534

FAX:092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)